

神奈川大学心理相談センター主催講演会

コロナ禍における精神医療 (アディクション、自傷、自死)

日時 : 2021年3月21日(日) 10時~16時
場所 : オンライン講演
参加費 : 無料
参加資格 : 臨床心理士、公認心理師、医師、及び心理系大学院生
募集人数 : 先着 250名

~三部構成~

第一部 10時~12時 講演1 (オンライン講演)

講師：野田哲朗 先生 (国立大学法人兵庫教育大学大学院)

大学の保健管理センター長、精神科医としてコロナ禍での学生のメンタルヘルスの問題について、現在、学生を対象に実施しているメンタルヘルス研究を実施。その結果をふまえて、現在の若者のアルコール、ゲーム、ギャンブルなどの嗜癖行動に着目しながらお話を頂きます。



第二部 13時~14時 パネルディスカッション

シンポジスト：神奈川大学人間科学部・神奈川大学心理相談センター 杉山崇 先生
山蔦圭輔 先生
森田麻登 先生

コロナ禍で感じていること、困っていることなど参加者と一緒に考えます。



第三部 14時~16時 講演2

講師：松本俊彦 先生 (国立精神・神経医療研究センター)

自傷や自殺対策、依存症に関する第一人者でいらっしゃる松本先生に、今、心理の専門家に知っていてほしいことや、日々臨床の中で感じられていることについて自由にお話し頂きます。



☆☆☆ 参加方法 ☆☆☆

右のQRコードを読み取りの上、googleフォームにてお申込みください。

うまく読み取れない方はこちら ⇒ <https://forms.gle/Y5qheWkCnpPQx7vT9>

ZOOMでの講演会となりますので、お申込みされた方には事前にURLをご案内させていただきます。ZOOMがご覧になれる環境でご参加ください。

※なお、当日の接続不良などに関しては各自でご対応いただけますようお願いいたします。

問い合わせ先：kusinrisodancenter@gmail.com

日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士更新のためのポイントとして申請予定です。

